

Disclosure2013.AUG

下野農業協同組合

ディスクロージャー誌2013年8月期版



あいさつ	1
平成25年度のトピックス	2
地域貢献活動	3
金融再生法開示債権	5
自己資本比率	6
主要勘定の状況	6
有価証券等時価評価情報	6
店舗等のご案内	7



JAしもつけ
代表理事組合長
神永 信男

平素より私どもJAしもつけをご利用いただき誠にありがとうございます。この度、当組合へのご理解を深めていただくために「ディスクロージャー誌2013年8月期版」を作成しましたので、ご一読いただければ幸いです。

当JAでは皆様からお預かりした大切な財産を安全性と流動性を重視したうえで運用しております。平成25年8月末における財務状況については、貯金残高は1,814億円、また貸出金残高については262億円、預け金残高は1,383億円、有価証券残高は115億円となりました。

また、健全経営の指標である自己資本比率は17.91%程度となり、前年同期比で1.02%向上し、さらなる財務の健全化をはかることができました。

今後とも、農家組合員及び地域の皆様とともに歩み、地域経済の発展に寄与すべく、信頼性・健全性の向上と充実したサービスの提供につとめてまいりますので、一層のご利用を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年度のトピックス

第14回通常総代会を開催

平成25年5月24日、第14回通常総代会が総代458名の出席により開催されました。剰余金処分が出資配当1.5%で承認されたほか、栃木駅前支店の開設、次代へつなぐ協同第5次3か年計画など全議案承認されました。また「T P P断固反対に関する特別決議」が提案され、満場一致で採択されました。



次代へつなぐ協同3か年計画の策定

平成25年度から27年度までの当組合の中期計画である「次代へつなぐ協同第5次3か年計画」が策定され、5月24日開催の第14回通常総代会で承認されました。この3か年計画は地域農業の持続的発展と豊かで暮らしやすい地域社会を実現し、協同活動を「次代へつなぐ」ことを目標としており、その目標の実現のため「地域農業戦略」、「地域くらし戦略」、「経営基盤戦略」の3つの戦略が策定されています。

北部水稻育苗センターが完成

昨年12月より建設が進められてきた「北部水稻育苗センター」が3月29日に完成しました。同施設の完成により栃木地区、都賀地区、壬生地区への安定した優良苗供給が可能となりました。既存の藤岡育苗センター、岩舟育苗センターと合わせて管内全域での効率的な生産体制の実現に繋がることが期待されています。



職員の出向体験制度を導入

今年度から入組5年目までの正職員を対象に連続職場離脱期間（一定期間職場を離れ業務の適正性を点検確認する手続き）を活用して出向体験を実施しています。男性職員はJA出資型農業生産法人（株）グリーンファームしもつけで農作業を体験、女性職員はデイサービスセンターひだまりで通所介護業務を体験させることで農業への理解や地域への貢献に対する自己啓発の促進をはかります。



東日本大震災復興支援活動

東日本大震災で甚大な被害を受けた東北3県の復興支援のため、本年度も引き続き「JAグループ栃木支援隊」が結成され、当組合からは7名の職員が被災地でのボランティア活動に従事しました。この活動は平成23年から実施され今回で3回目の派遣になります。



あぐり親子うきうきクラブ開講

当JA管内の親子に食や地元農業について楽しく学んでもらうことを目的とした「あぐり親子うきうきクラブ」が本年度も開講しました。これまで5月と8月に活動が行われ、イチゴの収穫体験やサツマイモの定植、乳搾り体験などを行いました。年間4回の活動を予定しています。



岩舟町産ぶどう輸出再開

岩舟町ぶどう生産出荷組合は平成25年6月17日、福島第一原発事故の影響で中止していたシンガポール向けのぶどう輸出を再開しました。同生産組合は平成17年から香港をはじめ、タイ、アラブ首長国連邦、ロシアへぶどうを輸出し、味や品質で高い評価を受けていましたが、原発事故の影響で輸出が一時停止していました。4月8日にシンガポール政府が規制を緩和したことから、今回の輸出一部再開となりました。



壬生町苺出荷組合50周年記念式典開催

壬生町苺出荷組合は今年で設立50周年を迎え、7月31日に記念式典を開催しました。壬生町での苺生産は昭和26年に始まり、昭和38年に生産者10名で組織した組合がJAに出荷したことを皮切りに出荷組合の活動が始まりました。同組合は従来のトンネル栽培に代わる単棟・連棟ハウスを県内でも早期に導入し、また収穫から市場までの完全予冷出荷を確立するなど積極的に品質・栽培技術の向上に取り組んできました。

地域貢献活動

■全般に関する事項

当JAは、栃木市、壬生町、岩舟町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助を共通の理念として運営される協同組織です。当JAでは、「信頼・改革・貢献」をスローガンに、運営・経営にあっております。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆様などからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としております。当JAでは資金を必要とする組合員の皆様方や地方公共団体などにもご利用いただいております。また、JAの総合事業を通じて地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

		平成25年8月末	平成25年2月末
組合員数	正組合員	14,731人	14,762人
	准組合員	7,116人	7,075人
	合計	21,847人	21,837人
組合員戸数	正組合員戸数	11,244戸	11,271戸
	准組合員戸数	5,885戸	5,862戸
	合計	17,129戸	17,133戸
出資金		2,052百万円	2,052百万円

■地域からの資金調達の状況

(1) 貯金平均残高

組合員・地域の皆様に信頼され大切な財産をお預かりしています。

区分	平均残高
組合員等	149,900百万円
うち地方公共団体	5,182百万円
その他	32,009百万円
合計	181,909百万円

※上記「組合員等」には、地方公共団体等からの貯金・積金が含まれています。

このうちオリジナル商品は下記のとおりです。

- 農産物販売代金定期貯金「みのり」
- レディースサークル積金（定期積金）
- プレ年金受給者向け年金定期積金
および年金定期貯金
- 子育て定期積金

■地域への資金供給の状況

(1) 貸出金平均残高

組合員をはじめ、地域の皆様に必要な資金をご融資し、地域経済の発展を目指しています。

区分	平均残高
組合員等	18,555百万円
その他	7,812百万円
うち地方公共団体	4,275百万円
合計	26,368百万円

※上記「その他」には、地方公共団体等への貸出金が含まれています。

(2) 融資取扱状況（平均残高）

区分	平均残高
住宅ローン	15,018百万円
教育ローン	65百万円
自動車ローン	486百万円
営農ローン	103百万円
日本政策金融公庫資金	0百万円
農業改良資金	3百万円
農業近代化資金	349百万円
畜産特別資金	—
災害条例資金	—
就農支援資金	122百万円
その他	10,218百万円
合計	26,368百万円

※上記のうち、「日本政策金融公庫資金、農業改良資金、農業近代化資金、畜産特別資金、災害条例資金、就農支援資金」は、制度融資といい、農業生産の振興や農業後継者の育成などを目的に、国等が一定の制度に基づいて行う金融のことを言います。制度融資には、大別して、国・県の財政資金による融資と、JA資金を原資として融資を行い、国、地方公共団体が利子補給を行う制度があります。前者の代表的なものは日本政策金融公庫資金、農業改良資金であり、後者の代表的なものは農業近代化資金、畜産特別資金となっています。

■ 文化的・社会的貢献に関する事項

(1) 文化的社会的貢献に関する事項

J Aは農業者が中心となって構成され、地域農業の振興を図り、消費者に安全で安心な農畜産物を安定的に供給することを基本使命としています。このため、農業関連を中心とした総合的な事業を展開しております。

加えて、組合員以外の一般の方にも各種事業を利用していただくことにより、地域経済・社会の発展に寄与する社会的責任、金融機関の一員として信用の維持・貯金者の保護を確保する公共的使命などを果たしています。

本年度においても「みんなのよい食プロジェクト」広報活動や「食と農業に関するモニター現地交流会」を実施し、国産農産物の重要性・安全性や農業がはたす多面的機能への理解促進を図っております。



そして、次代を担う児童・生徒たちに対しては、学校給食への地元農畜産物の提供や農業体験学習の実施、図画・作文コンクールの開催、など、農業への関心を高める取組みを行い、さらには、児童安全確保のため、配送用トラックや外務車両にステッカーを貼り、パトロール活動を行ったり、通学路に面したJ A事務所を「避難の家」として提供するなど、積極的に地域安全活動に努めております。

また、高齢者が安心して暮らせる地域社会づくりを目指し、高齢者生活支援事業や、認知症サポーター養成研修会を実施しております。

あわせて、平成11年には「日光杉並木」のオーナーとなり、世界遺産を後世に残す取組みの一翼を担うことで文化的貢献を果たすよう務めています。

(2) 利用者ネットワーク化への取り組み

当J Aでは、組合員相互の親睦を図ることはもちろん、地域の皆さまとの結びつきを強化するため、年末に催される「ふれあいまつり(J Aまつり)」のほか、消費者との交流と地産地消の拡大を目的とした各種イベントを開催しています。また、年金友の会会員によるグラウンドゴルフ大会やゲート



ボール大会の開催など利用者ネットワークづくりへの取り組みをすすめています。

(3) 情報提供活動

組合員の皆さま向けに、毎月「J Aだより」を発行して、J Aの事業や地域の情報を提供しています。また、地域住民の皆さまへの情報発信として、コミュニティ紙「しもつけあぐりくらぶ」を発行するほか、インターネット上にホームページを開設して、身近でタイムリーな情報提供に努めるとともに、皆さまからの情報やご意見等をeメールでも受け付けています。
ホームページ：<http://www.ja-shimotsuke.or.jp/>
eメール：HP-INFO@ja-shimotsuke.or.jp

広報誌「J Aだより」を毎月、組合員のお宅へお届けしています。

コミュニティ紙「しもつけあぐりくらぶ」を年2回刊行しています。

金融再生法開示債権

(単位：百万円)

債権区分	平成25年8月末	平成25年2月末	増減	(参考) 購買未収金
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	374	389	△15	1
危険債権	69	94	△25	2
要管理債権	169	210	△41	—
正常債権	26,181	27,222	△1,041	897
合計	26,794	27,917	△1,123	901

(注) 1. 平成25年2月末から8月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、8月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

2. 債権区分は次のとおりです。

①破産更生債権及びこれらに準ずる債権

・法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権です。

[資産査定における破綻先、実質破綻先]

②危険債権

・経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本利息の回収ができない可能性の高い信用事業債権です。

[資産査定における破綻懸念先]

③要管理債権

・3か月以上延滞貸出債権（元金）及び条件緩和貸出債権（元金）です。

[資産査定における要管理先債権額のうち3か月以上延滞貸出金及び貸出条件緩和貸出金]

④正常債権

・債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び要管理債権以外のものに区分される信用事業債権です。地方公共団体等への債権も含まれています。

自己資本比率

平成25年8月末	平成25年2月末
17.91%程度	17.49%

(注) 平成25年8月末の自己資本比率は、当J Aの上半期決算データを基に算出しており、確定した決算に基づく数値ではありません。

主要勘定の状況

(単位：百万円)

	平成25年8月末	平成25年2月末	平成24年8月末
貯金	181,433	184,480	182,651
貸出金	26,238	26,884	28,058
預金	138,385	140,729	139,441
有価証券	11,587	12,777	9,993
購買未収金(参考)	901	850	841

(注) 有価証券は、2月末は時価評価後、8月末は償却原価法適用後の残高です。

有価証券等時価評価情報

(単位：百万円)

保有区分	25年8月末			25年2月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
売買目的	—	—	—	—	—	—
満期保有目的	1,500	1,506	6	1,999	2,007	7
その他	10,087	10,573	485	10,154	10,777	623
合計	11,587	12,079	491	12,153	12,784	630

- (注) 1. 本表記載の有価証券の時価は8月末日における市場価格等に基づく時価により計上したものです。
2. 売買目的有価証券については、当J Aでは投機的な運用を行わないため保有しておりません。
3. 取得価額は償却原価法(アモチ・アキュム)適用後、減損処理前のものです。

店舗等のご案内

①店舗一覧

(平成25年11月1日現在)

名称	住所	電話番号	A T M 設置台数
本店	〒328-0053 栃木市片柳町2丁目1-44	0282-24-1180	1台
本店 営農部	〒329-4413 栃木市大平町上高島665	0282-20-8828	1台
本店 経済部	〒328-0041 栃木市河合町3-26	0282-20-8826	
栃木駅前支店	〒328-0041 栃木市河合町3-26	0282-20-8821	1台
栃木東支店	〒328-0011 栃木市大宮町1420-1	0282-27-2525	1台
栃木西支店	〒328-0125 栃木市吹上町1183-2	0282-31-1794	1台
都賀支店	〒328-0103 栃木市都賀町原宿874-1	0282-27-5611	1台
壬生支店	〒321-0219 壬生町大字福和田1001-9	0282-82-1111	1台
大平支店	〒329-4421 栃木市大平町西野田20	0282-43-2344	1台
藤岡支店	〒323-1102 栃木市藤岡町赤麻1740	0282-62-4333	1台
岩舟支店	〒329-4307 岩舟町大字静880-1	0282-55-3333	1台
栃木地区営農経済センター	〒328-0011 栃木市大宮町1422	0282-27-6511	
都賀地区営農経済センター	〒328-0103 栃木市都賀町原宿864-1	0282-27-1881	
壬生地区営農経済センター	〒321-0219 壬生町大字福和田1001-9	0282-82-1103	
大平地区営農経済センター	〒329-4421 栃木市大平町西野田20	0282-43-0800	
藤岡地区営農経済センター	〒323-1102 栃木市藤岡町赤麻1740	0282-62-4336	
岩舟地区営農経済センター	〒329-4308 岩舟町大字下津原462-1	0282-55-3211	
ニューアプロニー	〒328-0041 栃木市河合町3-26	0282-22-8743	
葬祭センター	〒328-0012 栃木市平柳町2-23-7	0282-29-1788	
グリーンズピア	〒328-0042 栃木市沼和田町29-33	0282-25-3366	
デイサービスセンターひだまり	〒321-0221 壬生町大字藤井1645-3	0282-81-0377	

②店舗以外のA T M設置台数

(平成25年11月1日現在)

名称	設置場所	A T M 設置台数
下都賀病院	栃木市富士見町 下都賀病院内	2台
旧寺尾支店	栃木市梅沢町	1台
旧国府支店	栃木市惣社町	1台
旧大宮支店	栃木市今泉町	1台
旧皆川支店	栃木市皆川城内町	1台
旧赤津支店	栃木市都賀町大橋	1台
旧家中支店	栃木市都賀町家中	1台
旧壬生支店	壬生町中央町	1台
旧稲葉支店	壬生町大字上稲葉	1台
旧南犬飼支店	壬生町大字安塚	1台
旧大平西支店	栃木市大平町富田	1台
旧大平南支店	栃木市大平町西水代	1台
旧三鴨支店	栃木市藤岡町甲	1台
旧部屋支店	栃木市藤岡町蛭沼	1台
旧藤岡南支店	栃木市藤岡町藤岡	1台
旧静和支店	岩舟町大字静和	1台
旧小野寺支店	岩舟町大字新里	1台

※店舗以外A T M設置台数18台。

当J AのA T Mは全て手のひら生体認証対応です。

